

令和3年11月

なばり市議会だより

No. 102

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.mie.jp

新体制決まる!



(上段左から) 荊原 広樹、木平 秀喜、山下 登、常俊 朋子、幸松 孝太郎、森岡 秀之、柏 元三、阪本 忠幸、坂本 直司
(下段左から) 森脇 和徳、三原 淳子、川合 滋、富田 真由美 (監査委員)、永岡 禎 (議長)、足立 淑絵 (副議長)、福田 博行、吉住 美智子、細矢 一宏

第71代 名張市議会議員
議長 永岡 禎



第73代 名張市議会議員
副議長 足立 淑絵

【議長就任のごあいさつ】

このたび、10月6日に行われた名張市議会議員役員改選により、第71代名張市議会議長に就任いたしました。

市民の皆さまには、これまで新型コロナウイルス感染拡大防止のため、長期にわたる外出自粛や感染予防の取組にご理解ご協力を賜りありがとうございます。今後も引き続き市民の皆さまの命と暮らしを守るため、議会と行政が一体となって感染症対策をはじめ、各種施策を進めてまいります。

また、議長の公約として掲げました、「市民の代表機関である市議会と行政のタイムリーな情報共有」、「4月17日執行予定の市長選挙と市議会議員選挙の同日実施に向けた環境整備」、「市立病院の健全経営に向けた(仮称)市立病院経営改革特別委員会の設置」の実現に向け全力で取り組んでまいります。

名張市議会への一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

正副議長選挙結果

令和3年10月6日に市議会の正副議長選挙を行い、議長に永岡禎議員、副議長には足立淑絵議員が選出されました。
※ いずれも候補者1人のため指名推選により選出

議長 永岡 禎 副議長 足立 淑絵

監査委員 富田 真由美

議会運営委員会

【委員長】福田 博行 【副委員長】吉住 美智子
山下 登、常俊 朋子、幸松 孝太郎、細矢 一宏、川合 滋

総務企画委員会

【委員長】阪本 忠幸 【副委員長】森脇 和徳
木平 秀喜、富田 真由美、永岡 禎、福田 博行

教育民生委員会

【委員長】坂本 直司 【副委員長】幸松 孝太郎
足立 淑絵、柏 元三、常俊 朋子、吉住 美智子

産業建設委員会

【委員長】川合 滋 【副委員長】荊原 広樹
山下 登、森岡 秀之、細矢 一宏、三原 淳子

議会広報特別委員会

【委員長】森脇 和徳 【副委員長】足立 淑絵
荊原 広樹、坂本 直司、木平 秀喜、阪本 忠幸

議会改革特別委員会

【委員長】福田 博行 【副委員長】吉住 美智子
山下 登、常俊 朋子、幸松 孝太郎、細矢 一宏、川合 滋

全員協議会政策調査部会

【部会長】富田 真由美 【副部会長】福田 博行
柏 元三、幸松 孝太郎、三原 淳子、川合 滋

新体制をご紹介します

令和3年9月定例会

令和2年度決算など
35議案を可決

9月定例会(第399回)を8月31日開会、10月6日閉会の37日間の日程で行いました。提出された議案は条例改正1件、一般議案5件、令和3年度一般会計・特別会計・企業会計の補正予算11件、令和2年度一般会計・特別会計・企業会計の決算認定10件、人事案件3件、議員提出議案4件、専決処分にかかる報告1件の計35議案および請願4件です。これらの議案を本会議・決算特別委員会・常任委員会で審議し、原案のとおり全て可決・認定・同意または承認し、請願4件を採択しました。一般質問は3日間行われ、9議員が登壇し、市政全般にわたる質問を行いました。

補正予算

補正予算については、一般会計で9億407万円の増額補正を行い、増額後の一般会計予算総額は、291億7476万円となりました。主な事業費は、中学校大規模改良事業に1036万円、小中学校コンピュータ管理費に709万円、ウィズコロナ事業者応援支援金事業に2000万円などとなっております。

Q & A

議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。
掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

一般質問

[YouTube]  第399回定例会の再生リストはこちら



新型コロナウイルス感染症

喜働
足立 淑絵 議員



Q 自宅療養者への支援

9月現在、新型コロナウイルス感染の自宅療養者が増え、外出できず食材の確保に困ったという声が届いている。伊賀市では社会福祉協議会が「おたがいさま便」の取組を行い、志摩市では保健所を通して生活必需品リストを陽性者に渡している。本市としてどのように対応していく予定か。



A 要請に応じて検討

県は陽性者に、「食事や定期的に服用している薬の不足がある場合は保健所にご相談ください」と記載されたパンフレットを送付している。支援できる人が周りにいない場合は県が対応する。保健所から協力要請があれば、市としても自宅療養者への生活支援など対応を検討する。

公明党
吉住 美智子 議員

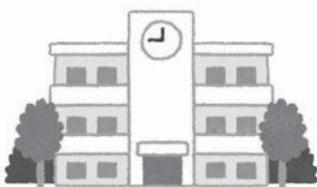


Q 学校の感染対策

感染力の強いデルタ株により小中学校の児童生徒の感染も増加している。自宅療養中の子どもの学習面も心配だ。感染対策と学習支援について問う。

A 即時対応

市内の全小中学校を訪問し、万全を期して感染防止に取り組むよう指示した。学校で子どもが体調不良になり、保護者が来られない場合、教師が市立病院へ搬送し、救急として対応する。また、子どもが感染したとわかった場合は、接触者へのPCR検査を直ちに行う。市立病院に4台のPCR検査機を導入しており、全庁一丸となって即時対応する。自宅療養または自宅待機となった子どもは、タブレットを持ち帰り、プリント学習と組み合わせ、学びを保障するとともに、心のケアにも取り組む。



自由クラブ
山下 登 議員



Q 事業所の経営把握は

コロナ禍により、厳しい状況にあると察する市内事業所の経営状況の把握は、どのような対応で臨まれているかを問う。



A 窓口来庁や訪問など

市内事業所の経営状況については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る支援金・協力の金の問い合わせなどの窓口来庁・電話応対時や、名張市経済好循環推進協議会による事業所訪問、商工会議所での聴取などにより把握している。本市への問い合わせは、「三重県飲食店時短要請協力金」を中心に9月6日現在で57件あり、名張市経済好循環推進協議会による訪問は、同日現在23件でコロナ禍での困り事や必要な支援について伺っている。

自由クラブ
柏元三 議員



Q 市長の視察目的は

市長と教育長が新型コロナウイルス感染症対策について、9月1日に、午後1時から6時までの5時間かけて、市立小中学校19校の状況を視察したとのことだが、移動時間を含めて1校当たり16分程度である。短時間でどんな視察ができたか。

A 万全を期すよう指示

児童生徒に発熱などの新型コロナウイルス感染症の症状が見られたら、まず家族に連絡して迎えに来てもらい、家族に連絡がつかない場合は、教師が市立病院に連れて行って、検査を受けるよう指示した。その際に、市立病院は救急患者として、優先的に受け入れることになっていると伝えた。また、新型コロナウイルス感染症の対策に「万全を期す」ように指示した。



● 病院・消防

清風クラブ

福田 博行 議員



Q 市立病院経営改革

全員協議会政策調査部会では、市立病院の経営改革について議論をし、その結果を議会から市長に提言した。その中には、「指定管理者制度を含め、民間活力を積極的に導入するなど経営形態の抜本的な見直しを進められたい」とある。これまでの改革は、改善の範疇を超えていないと感じているが、今後どのように取り組むのか。

A 検討委員会立ち上げ

提言を重く受け止めている。10月を目前に(仮称)市立病院在り方検討委員会を立ち上げる。検討委員会のメンバーは外部委員を中心とし、今回の提言内容も含め市立病院のさらなる改革について深く議論いただくこととする。



無党派

三原 淳子 議員



Q コロナ対策に集中を

市長は、10月に(仮称)市立病院在り方検討委員会を立ち上げ、経営形態の見直しなど、第三者を交えて客観的判断を取り入れる意向を示した。コロナ禍で市立病院が公立病院としての役割を発揮している中、民営化や指定管理者制度といった経営形態の検討はせず、PCR検査、ワクチン接種、感染者の自宅療養の解消など、住民の命と医療を守ることに集中せよ。

A 対策と改革を進める

PCR検査は即時対応することで感染者の囲い込みを図り、ワクチン接種は接種率のさらなる向上に努める。また、自宅療養者をなくすべく必要な準備を進める。その上で、病院の経営に関しては検討委員会ですく議論し、その内容を第3次名張市立病院改革プランに反映していく。

清風クラブ

森岡 秀之 議員



Q 消防整備費用の削減

消防指令業務の共同運用の基本構想では、高機能な指令システムの導入や指令員の専任化により119番通報への対応能力向上が期待される。伊賀市消防庁舎を指令センターに選定することで、名張市の整備費用負担額がどれくらい低減されるのかを問う。



A 約1億1千万円低減

共同消防指令センターの整備費用については、「緊急防災・減災事業債」を活用でき、70%が交付税措置となるため、実負担額は約8千5百万円となる。一方、単独で整備した場合「緊急防災・減災事業債」が活用できないために、負担額は約1億9千5百万円となり、共同運用を行った場合の方が、約1億1千万円低減できる試算となる。

● 動物

心風会

幸松 孝太郎 議員



Q 獣害対策

害獣の捕獲が増加しているが、未だに農作物被害が発生し続けている。各農家はその対応に苦慮していることから、獣害の削減につながる効果的な対策を問う。

A 獣害緩衝帯を検討中

昨年度シカ・イノシシの捕獲頭数は計574頭で過去最多となったが、捕獲の担い手は不足しており、農家の方々に狩猟免許の取得をお願いし、人員確保に努めている。防護柵の設置は、各農家が簡易ネットや囲い対策から、農地を恒久柵により一体的に囲い集落ぐるみの対策へと移行を図っている。新たな対策として、獣害の減少だけでなく、倒木などの災害防止や、明るく見通しのきく集落環境を取り戻すことにもつながる獣害緩衝帯(※)の制度設計を検討している。

※獣害緩衝帯(バッファゾーン)：耕作放棄地の草木などを伐採し、見通しを良くした区域。野生鳥獣の潜み場をなくし、農地への出没や侵入を防止する効果がある。

公明党

細矢 一宏 議員

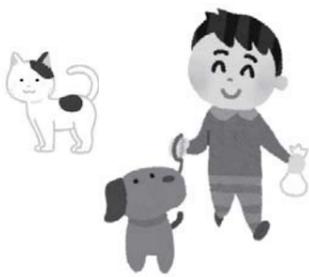


Q 動物愛護について

市民から、捨て犬・捨て猫についての相談が増えている。コロナ禍により愛玩動物の需要が増える中、それらを放棄する数も増えている。市内で捨て犬・捨て猫に対応しているボランティアは主に個人のボランティアであり、保健所などによる県の対応だけでは不十分と考える。市の対応を問う。

A 活動を推進する

小さな団体や個人のボランティアが動物愛護について活動いただいている中、県や関係団体と連携し、地域・個人の動物愛護精神の醸成や個人・団体ボランティアのネットワーク化などを推進していく。



● その他質問

Q & A

公明党

富田 真由美 議員



Q 期日前投票所の増設

選挙の投票率は下がっているが、期日前投票の投票率は上昇している。投票所受付の混雑を解消するため、9月12日投票の三重県知事選挙から期日前宣誓書が入場券(ハガキ)の裏面に印刷されることになった。若者の投票率を高めるためにも、通勤通学時に投票できるよう名張駅周辺に期日前投票所の増設をしてほしい。

A 研究、検討していく

期日前投票所の増設には、二重投票を防ぐための通信手段の整備が必要であり、また事務的な経費もかかる。今後、費用対効果も見ながら研究し、検討していく。



第399回定例会 議決結果

全会一致で
可決

▼専決処分した事件(令和3年度一般会計補正予算(第5号))▼市税条例の一部改正▼市道路線の認定(3件)▼市道路線の変更▼先端産業立地促進条例による施設指定▼令和3年度一般会計補正予算(第6号)▼令和3年度一般会計補正予算(第7号)▼令和3年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)▼令和3年度東山墓園造成事業特別会計補正予算(第2号)▼令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)▼令和3年度介護保険特別会計補正予算(第2号)▼令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)▼令和3年度国津財産区特別会計補正予算(第1号)▼令和3年度病院事業会計補正予算(第2号)▼令和3年度病院事業会計補正予算(第3号)▼令和3年度下水道事業会計補正予算(第1号)▼令和2年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算▼令和2年度東山墓園造成事業特別会計歳入歳出決算▼令和2年度国津財産区特別会計歳入歳出決算▼令和2年度病院事業会計決算▼令和2年度水道事業会計決算▼令和2年度下水道事業会計決算▼人権擁護委員の推薦▼国津財産区管理委員の選任同意▼監査委員の選任同意▼(議員提出議案)子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書の提出▼(議員提出議案)教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書の提出▼(議員提出議案)防災対策の充実を求める意見書の提出▼(議員提出議案)義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書の提出

表決が
分かれた
議案

▼令和2年度一般会計歳入歳出決算▼令和2年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算▼令和2年度介護保険特別会計歳入歳出決算▼令和2年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

会派	無会派		喜働		自由クラブ		心風会			清風クラブ			公明党				
議員名	森脇	三原	足立	川合	木平	山下	柏	荊原 <small>いげはら</small>	幸松	永岡	坂本	森岡	福田	阪本	富田	細矢	吉住
	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(常俊議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員)

その他

- 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願・・・採択
- 教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願・・・採択
- 防災対策の充実を求める請願・・・採択
- 義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願・・・採択

議会改革 ing

◎ 防災・減災に関する要望書を市長に提出



総務企画委員会が調査・協議を行い、取りまとめた「防災・減災に関する要望書」を8月30日、市長に提出しました。地震に対する事前準備が自治体にとっても住民にとっても喫緊の課題となっていることから、市民への啓蒙・啓発の強化、市民が行っている

事前準備の現状調査、情報提供の充実の3項目について要望しました。市長からは、「できることから取り掛かりたい」との回答がありました。

◎ 市立病院の経営に関する提言書を市長に提出



全員協議会政策調査部会で調査・協議を行い、全員協議会での報告後、意見として取りまとめた、「市立病院の経営に関する提言書」を8月30日、市長に提出しました。市立病院が引き続き市民の命と健康を守り、市民が求める役割を果たせられるよう、

医療提供体制の確保、地域の医療機関との連携強化・拡充、産婦人科の開設、民間活力の積極的な導入の4項目について提言しました。

◎ 議会BCPを策定 (BCP: Business Continuity Plan)

大規模災害などの非常時においても、二元代表制の一翼を担う議会として、機能の早期回復を図り、その役割を適正に果たしていくこと、また市災害対策本部が災害対応に専念できる環境を整えていくことを目的に大規模災害時における議会および議員の役割や具体的な行動基準を定めた「名張市議会業務継続計画(議会BCP)」を策定しました。

議会報告会の日程

名張市議会の活動報告、テーマごとの懇談や意見交換を行います。

11月	時間	場所	懇談テーマ	
6日 土	午後6時～	名張市防災センター	市民センター等、地域活動の拠点づくり	
7日 日	午前10時～	梅が丘市民センター	新型コロナウイルス関連	
13日 土	午後6時～	蔵持市民センター	蔵持地区の課題	
	午後7時～	赤目市民センター	意見交換	
14日 日	午後7時～	比奈知市民センター	意見交換	
16日 月	午後7時30分～	箕曲市民センター	SDGs名張市の未来	
18日 水	午後6時～	すずらん台市民センター	重点戦略「元氣創造」「若者定住」「生涯現役」の現状	
21日 土	午後1時30分～	つじが丘市民センター	財政再建の見直し及び現状、空き家対策の推進状況、健康増進施設整備状況など	
27日 土	午後1時30分～	午前10時～	百合が丘市民センター	地域づくり組織、名張市民ホッケー場の活用
		名張市民センター	公立幼稚園及び公立保育所の今後の在り方、まちづくり協議会の活動	
		薦原市民センター	市長と市議会議員の同日選挙は可能か、薦原地域振興及び名張市の産業振興、都市振興税を今後どうする	
		桔梗が丘市民センター	議員と議会の役割、地域づくりの今後(市との役割分担)	
	午後4時30分～	くにつふるさと館	耕作放棄地の解消、山村振興法対象地区のメリット	
30日 月	午後6時～	錦生市民センター	市道鹿高1号線の拡幅改修、坂之下橋の拡幅架け替え並びに市道坂之下丈六線の拡幅、宇陀川土砂の浚渫、矢川橋下流の整備	
12月	時間	場所	懇談テーマ	
18日 土	午前10時～	美旗市民センター	通学路の危険箇所等の安全対策など	

◎新型コロナウイルス感染拡大などの影響で中止・延期となった場合、市議会ホームページにてお知らせします。



議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。

全ての本会議(委員会を除く)がCATVで生中継されます。

12月6日 月 開会

9日 木 一般質問

10日 金 一般質問

13日 月 一般質問

14日 火 補正予算

15日 水 総務企画委員会

16日 木 教育民生委員会

17日 金 産業建設委員会

22日 水 採決